

5月アメリカチーム

2017. 5. 29 ~ 2017. 6. 1

■ロサンゼルス聖会

(フェイス佐々木、TLCCC ロサンゼルス教会牧師)

2017年5月29日から6月1日の日程で遣わされましたアメリカチームの為のお祈りをありがとうございました。5月29日(月)午後2時よりロサンゼルス教会主催の「預言セミナーとカリスマ聖会」が行われました。

5月29日は、アメリカではメモリアルデーという祝日で、いつも日曜礼拝を捧げている日米文化会館が休館のために集会場所を他に探すことになったのですが、神さまは20世紀初頭に聖霊の素晴らしい御業と働きが始まったボニーブレアハウスを奇跡的に開いて下さいました。主の御名を崇めます。

預言セミナーでは、第一テサロニケ5章20節より預言は「後の雨リバイバル」の時に重要な働きであることが多くの証しを通して語られました。

集会の中で、今夏、白馬で持たれる第17回J-Gospel コンテスト全国大会に向けての「北米地区予選会」も行われ、ロサンゼルス教会の賛美グループ3組がエントリーしました。ヤングの部に「クリスティーン」、一般の部には「マラナタ」と「ヒズ・グローリー」が賛美隊として主に賛美を捧げ、審査員のパウロ秋元牧師より各々好評を頂きました。



筆者(左から2番目): ボニーブレアハウス前



ショートメッセージは、私がイザヤ書55章8節、9節より「神様の計画」について語らせて頂きました。

カリスマ聖会では、パウロ秋元牧師が第一テサロニケ5章16節~18節とローマ人への手紙8章28節より、多くの証し等を通してメインメッセージを分かりやすく取り次いで下さいました。

また、集会の中で1分動画『献金』、白馬キャンプ、パトモスチームなどの動画を共に観ました。

聖会には深いご臨在があり、祝福され、集会後のお祈りのミニストリーも大変恵まれ、教会が強められましたことを主に感謝しております。パウロ秋元牧師のメッセージは、ロサンゼルス教会のホームページに音声配信を載せております。

この度の聖会には、毎回パウロ秋元牧師の送迎などのご奉仕を快よくなして下さいているK氏、そして、現在ロサンゼルス市に拠点を置いて働きをなしておられいつも私たちの教会のために執り成しのお祈りをして下さっているLWIM宣教会のH宣教師ご夫妻がご参加下さいました。また、集会後に教会設立の当初よりロサンゼルス教会をお支えくださり、ご協力下さっているY牧師夫人がご挨拶のためにご訪問下さいました。ロサンゼルス教会の歴史を思わせる皆様が集われ主に感謝を捧げました。また、ボニーブレアハウスの管理人のS姉妹は、初めて集会に参加されましたが、夜の家庭集会にもご出席下さいました。

午後7時よりオレンジ郡で家庭集会が持たれ、他教会の多くの方々が主に期待して集われました。パウロ秋元牧師より「感謝」のメッセージ(ローマ8:28)が分かりやすく取り次がれ、感謝の恵みが豊かに分かち合われていました。集会前からパウロ秋元牧師によるお祈りのミニストリーの時が持たれ、集会後にも再びお祈りのミニストリーの時が持たれ、お一人おひとりが大変喜ばれとても祝福された集会となりました。

■サンディエゴ聖会 (ダンケン里子、TLCCC 賛美の柱サンディエゴ教会牧師)

主のみ名をほめたたえます。

皆様のとりなしのお祈りを感謝いたします。日本より海外宣教チームがロス・サンディエゴに遣わされて来、祝福されたときを持つ恵みに預かりました。

通常使用している会場の更新が間に合わず、新しい場所で聖会を行うこととなりましたが、サンディエゴの中心地で会場までのアクセスも良く素晴らし場所が開かれたことを感謝します。今回の聖会にあたり、不思議に思ったことは、事前に用意するよう言われた映像の中に、献金についての教えの映像がありました。聖会で献金のことを語られるのは初めてで、微妙なトピックの為、内心本当だろうか？と思いましたが、言われた通りに用意しました。

当日はいつもの予定に加え、夏の白馬賛美大会予選も行われ、バタバタとしましたが、メッセージはやはり献金の事柄が中心に語られました。

そして聖会が終わり、始めてこられたS姉とお話する機会が与えられ、その中で彼女が一言「今日きて良かったです。語られるべきことが語られました。」どうしてそういわれたのか私には全然わからなかったのですが、後で詳しく内容また事情を聞き、神様をほめたたえました。姉妹は献金の事柄で悩んでおり、答えを求めておられ、まさに心に秘めていた事柄をどんび



しゃりと神様在中てられたのです。

またサンディエゴ教会にも預言の言葉が語られました。「小さな川の流りが、大きくなる」とさらにイエス様に期待し、歩んでいきたいと思います。感謝します。

